

住友ゴムが実施する「DUNLOP 全国タイヤ安全点検」向けに、 Ridge-i が AI タイヤ点検ツールを提供

～AIによる画像診断からタイヤの摩耗状態を判定～

フロント左：210kPa 	フロント右：210kPa 																
<table border="1"> <tr><td>摩耗状態 AI結果</td><td></td></tr> <tr><td>キズ</td><td>なし</td></tr> <tr><td>ヒビ</td><td>なし</td></tr> <tr><td colspan="2">問題なし</td></tr> </table>	摩耗状態 AI結果		キズ	なし	ヒビ	なし	問題なし		<table border="1"> <tr><td>摩耗状態 AI結果</td><td></td></tr> <tr><td>キズ</td><td>なし</td></tr> <tr><td>ヒビ</td><td>なし</td></tr> <tr><td colspan="2">ローテーション推奨</td></tr> </table>	摩耗状態 AI結果		キズ	なし	ヒビ	なし	ローテーション推奨	
摩耗状態 AI結果																	
キズ	なし																
ヒビ	なし																
問題なし																	
摩耗状態 AI結果																	
キズ	なし																
ヒビ	なし																
ローテーション推奨																	
リア左：210kPa 	リア右：210kPa 																
<table border="1"> <tr><td>摩耗状態 AI結果</td><td></td></tr> <tr><td>キズ</td><td>なし</td></tr> <tr><td>ヒビ</td><td>あり</td></tr> <tr><td colspan="2">交換が必要</td></tr> </table>	摩耗状態 AI結果		キズ	なし	ヒビ	あり	交換が必要		<table border="1"> <tr><td>摩耗状態 AI結果</td><td></td></tr> <tr><td>キズ</td><td>あり</td></tr> <tr><td>ヒビ</td><td>あり</td></tr> <tr><td colspan="2">交換が必要</td></tr> </table>	摩耗状態 AI結果		キズ	あり	ヒビ	あり	交換が必要	
摩耗状態 AI結果																	
キズ	なし																
ヒビ	あり																
交換が必要																	
摩耗状態 AI結果																	
キズ	あり																
ヒビ	あり																
交換が必要																	

AI 診断結果画面

※ タイヤの画像はダミーです



DUNLOP AI タイヤ点検 結果カード

タイヤ点検結果はコチラから

お客様No

車番 -

左記QRコードを読み取ってください。上記の「お客様No」と「車番」を入力いただくと、今回の点検結果をご確認いただけます。

[タイヤセレクト](#) [タイヤランド](#) **タイヤの空気圧は月に一度の点検・調整を!!**

AI タイヤ点検結果カード

AI・ディープラーニング技術のコンサルティングと開発を行う株式会社 Ridge-i（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳原 尚史、以下「リッジアイ」）は、住友ゴム工業株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：山本 悟、以下「住友ゴム」）が、10月8日から10月24日の期間に、全国のタイヤセレクト直営店^{※1}で実施する「DUNLOP 全国タイヤ安全点検^{※2}」において、AI タイヤ点検ツールに利用する画像認識 AI ソフトを納品します。

▼「DUNLOP 全国タイヤ安全点検」

10月8日から10月24日の期間に、全国のタイヤセレクト直営店で実施されるこのイベントは、プロの点検に加えて AI タイヤ点検ツールが導入されます。店舗スタッフがスマートフォンでタイヤを撮影し、AI がタイヤの溝の深さに加え偏摩耗を診断し、3段階で摩耗状態の判定結果を表示します。お客様は、撮影した画像を見ながら点検結果が確認できるとともに、点検後にお渡しする「AI タイヤ点検結果カード」の QR コードを読み込むとオンライン^{※3}でも点検結果を確認することができます。

▼今回開発した画像認識 AI ソフトについて

今回開発した画像認識 AI ソフトは、スタッドレスタイヤやオールシーズンタイヤを含む全タイヤの摩耗状態が判定可能です。スマートフォンのアプリケーションから撮影したタイヤのトレッド部^{※4}の画像を AI が解析し、主溝の深さの目安に加え、センター摩耗・ショルダー摩耗の様な偏摩耗も高精度に判定します。判定結果は、信号になぞらえて「青色」「黄色」「赤色」の3段階

階で表示され、店舗スタッフによる目視でのキズやヒビの有無を加え、「問題なし」「ローテーション推奨」「交換が必要」の3段階の点検結果を表示します。

- ※1 AIタイヤ点検の実施の有無につきましては、直接店舗へお問い合わせください。
(店舗検索 <https://tyre.dunlop.co.jp/retail/>)
- ※2 10月8日から「DUNLOP 全国タイヤ安全点検」を実施(2021年10月1日リリース):
https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2021/sri/2021_075.html
- ※3 12月31日までご覧いただけます。
- ※4 タイヤが路面と接触する部分

リッジアイは各分野のトップ企業の強みを最大限に活かした事業展開を通して、社会課題の解決に向けて取り組みを行い、近い将来に最先端テクノロジーが日常的に活用される社会の実現を目指します。

▼住友ゴム工業株式会社



住友ゴムグループは、独自のゴム技術を活かしてタイヤ・スポーツ・産業品事業を軸に事業展開を行っています。メインのタイヤ事業では、「DUNLOP」「FALKEN」をメインブランドとする乗用車用、トラック・バス用、モーターサイクル用など各種タイヤを先進技術を駆使して国内外に提供しています。企業の経済的価値と社会的価値をともに高めるべく、Purposeである「未来をひらくイノベーションで最高の安心とヨロコビをつくる。」の基、商品やサービスを通じて人・社会・未来を支える「最高の安心とヨロコビ」を提供していきます。

会社名： 住友ゴム工業株式会社
創業： 1909年
所在地： 〒651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町 3-6-9
代表： 代表取締役社長 山本 悟
資本金： 426億5800万円
事業内容： タイヤ事業やスポーツ事業、産業品事業をグローバルに展開する総合ゴム製品メーカー
URL： <https://www.srigroup.co.jp/>

▼株式会社 Ridge-i (リッジアイ)

リッジアイは、AI・ディープラーニング領域において、社会課題・顧客課題に寄り添い、現場に入り込んだコンサルテーションに始まり、アセスメント、開発、導入、顧客による自走化までを一元的に提供するテックイノベーションファームです。特に、画像やセンサーデータの解析について、様々な技術とディープラーニングを始めとするAIを組み合わせた開発能力に強みを持ち、投資対効果が高く技術面において最適化されたソリューションの提供により、課題解決に取り組んでいます。顧客課題だけでなく、多くの社会課題に取り組み、JAXAより受託した土砂崩れ解析ディープラーニングでは第4回宇宙開発利用大賞経済産業大臣賞を受賞。今後も技術の実用と研究の両立を追求し、社会・顧客が持続的に効果を実感できる最高のソリューションを提供します。

会社名： 株式会社 Ridge-i
設立： 2016年7月
所在地： 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 438
代表： 代表取締役社長 柳原 尚史



資本金： 15 億 3,500 万円（資本準備金含む）

事業内容： ① AI・ディープラーニング技術のコンサルティングおよび開発
② 共同事業、ライセンス、保守モデル、自社開発等によるプロダクトの提供

URL： <https://ridge-i.com>

お問合せ： contact@ridge-i.com